

とよはし
ハッカソン
No.12

子どもと一緒に
どこで遊ぼう？

あそこの広場で

できることって
あるかな

街中のイベントを
支援するサービスが
できないかなあ...

まちなかハッカソン

Midtown Hackathon

今、この街で
必要とされている
モノコトってなんだろう。

空いているスペースが
わかるアプリがあると
便利かも...

3/19・20・21
2021 金 土 日

Hackathon start time 3月19日[金]18:30~

参加定員 20名(先着順) 参加費 無料

ハッカソンへのお申込み方法

\ read here! /

右のQRコードを読み取り、
フォームからお申込みください。

<http://www.tsc.co.jp/site/machihack/>



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
やむを得ず中止または内容を変更する可能性があります。
最新の情報はホームページ等でご確認ください。

まちなかハッカソン

Midtown Hackathon

● まちなかハッカソンについて

2020年、コロナ禍における豊橋駅前の利活用の方法は大きな変化を強いられました。しかし、一方で名古屋や浜松、渥美、市内をつなぐ在来線や市電・バスなどの交通機関や、新幹線の停まる豊橋駅周辺は街の中心的な機能を担っていることには変化はありません。これからも、駅前再開発など大きなプロジェクトが進む中で、アフターコロナ・ウィズコロナの豊橋まちなかを、どのようにしていったら魅力的な街にしていけるか考え、こんな時だからこそ街に「あったら良いな」と思えるモノ・サービスを本気で作っていくハッカソンを行います。まちなかで必要とされる新しい事業を参加者同士で考えていきましょう。

● ハッカソンとは

ハック(Hack)とマラソン(Marathon)を組み合わせた言葉です。エンジニアやプログラマー、学生にデザイナー、課題を持った人、プレゼンスキルを磨きたい人など、多種多様なバックグラウンドを持った人たちがグループを作り、議論や共同作業をしていく参加型のイベントです。提示されたテーマに対して決められた時間の中で、自分たちのスキルを活用してアプリケーションやハードウェア、課題を解決するための提案など、プロダクトと呼ばれる成果物を作り上げます。

ハッカソンへのお申し込み方法

右のQRコードを読み取り、
フォームからお申込みください。

<http://www.tsc.co.jp/site/machihack/>

read here! /



▲ 参加における注意事項

- マスクを着用のうえご参加ください。
- 来場時の検温、手指の消毒にご協力ください。
- 他の人との距離を確保してください。
- 咳・発熱など風邪の症状がある方は参加をご遠慮ください。

主催・お問合せ先

株式会社サイエンス・クリエイト

愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9

Tel.0532-44-1111

<http://www.tsc.co.jp/>

協力

豊橋 まちなか 会議

愛知県豊橋市駅前大通2-33-1 開発ビル9F

<https://toyomachi.jp/purpose/>

SCHEDULE

Day1 3/19|金|

場所：豊橋商工会議所401会議室 豊橋市花田町石塚42-1

18:30 課題のインプット

20:30 1日目終了

Day2 3/20|土|

場所：豊橋商工会議所401会議室 豊橋市花田町石塚42-1

10:00 事例 / 街の現状インプット

11:00 グループワーク

17:00 2日目終了

Day3 3/21|日|

場所：豊橋商工会議所401会議室 豊橋市花田町石塚42-1

10:00 グループワーク

17:00 発表会 / 表彰式

審査員
小野悠さん 豊橋技術科学大学
西前正興さん 中部ガス不動産株式会社
伊藤紀治さん 豊橋市役所

18:30 まちなかハッカソン終了

本気でまちづくりに
取り組みたい人づくりに
集まりましょう！



協力者のご紹介



Collaborator

豊橋技術科学大学 小野悠さん

1983年岡山生まれ。2016年博士(東京大学)。2~3年ほどバックパッカーとして単身、アジアや中東、アフリカ、南米を旅し、アフリカやインドなどで自然発生的に形成される都市=「インフォーマル市街地」を研究。同時に、豊橋まちなか会議や松山アーバンデザインセンターなどで日本の地方都市における地域主体の自律的なまちづくりを実践。



Collaborator

中部ガス不動産株式会社 西前正興さん

2017年より駅前大通二丁目再開発事業(施設全体名称: emCAMPUS)に参画。emCAMPUS 東棟 1Fの食をテーマとしたフロアの開発担当者として、東三河の食資源の価値向上に繋がる場の整備や施策、仕組みづくりに携わる。また再開発業務と並行して、豊橋中心市街地の企業や自治体、大学などで構成されるエリアマネジメント組織「豊橋まちなか会議」の事務局メンバーとして活動中。



Collaborator

豊橋市役所 伊藤紀治さん

1965年豊橋市生まれ。まちなかの全ての飲食店・ショップを訪れ、店主と友達になるため、毎日精力的にまちなかを歩きまわる「街の遊撃手」。豊橋市の文化、自然、風土、人間、街並みを愛し、生まれ育った豊橋市を日本一の地方都市にするため奔走しています。

コロナ禍でも皆さんとの心の距離はさらに縮めていきます！

街にあったら良いな、を自ら作る。